

多いヘルパー2級研修受講 福祉用具専門相談員

福祉用具専門相談員が受講する外部研修で最も多いのはヘルパー2級研修であることが、全国福祉用具専門相談員協会(山下二平理事長)がこのほど実施した福祉用具レンタル事業所へのアンケート調査で分かった。

無作為に抽出した3813件のレンタル事業所にアンケートを行い、管理者1

134人、専門相談員2567人から回答を得た。外部研修を受講したことある福祉用具専門相談員は5割弱、受講件数は平均0・83件で、ホームヘルパー2級研修(17%)、認知症サポーター養成講座(13%)、「福祉用具プランナー研修」(9%)、「福祉用具供給従事者現任研修」(8%)、「可搬型階段昇降機安	全指導者研修(8%)、「福祉用具選定士認定研修」(7%)などが多かった。今後受講したい外部研修としては、「福祉用具プランナー研修」(22%)、「福祉用具選定士認定研修」(20%)、「車椅子・シーティング基礎講習会」(18%)、「車いす安全整備士」(16%)、介護保険にかかわる住宅改修事業者研修(14%)、地域におけるケアマネジャーと福祉用具専門相談員合同研修(14%)などが上位を占めた。
---	---